

「道路政策の質の向上に資する技術研究開発」（平成24年度採択課題）

中間評価結果

番号	研究名	研究代表者	評価
24-5	歩行者の表情・しぐさを利用した空間評価指標についての研究開発	埼玉大学大学院 教授 久保田 尚	C

<研究の概要>

歩行者の心理を正確に反映した街路歩行空間の評価手法を確立するため、外部から観察可能な歩行者の笑顔や行動を評価基準とする指標を確立し、その指標を用いて映像解析技術から自動的に指標値を算出するシステムを提案する。

<中間評価結果>

実際の道路における笑顔度の算出・分析を複数箇所で行った結果から、笑顔度を街路デザインの評価等に活用できる可能性が示された。一方で、前回の中間評価指摘事項のうち、「統計的分析の実施」、「笑顔度算出メカニズムの説明」、「実務への反映方法の道筋提示」は、検討が不十分であり、研究計画を修正する必要がある。

<修正内容>

1. 笑顔度の算出結果を、実務において具体的に活用する方法の提案に傾注して実施すること。
2. 「しぐさ」の分析・活用が困難であれば、研究対象から外すなど、研究計画の中で明確にすること。
3. 笑顔度に基づく評価の際、個人属性の影響等を考慮し、必要なサンプル数を検証すること。
4. 最終報告では、「笑顔」の定義、「笑顔」の心理プロセスに関する理論、「笑顔」による空間評価の妥当性、笑顔度算出システムによる「笑顔」誤判別確率などについて明記すること。